

自動車コース

さまざまな科学技術が集約されている自動車をベースとして、幅広い専門知識と技術を習得します。多様な整備車両や設備が整った「自動車工学センター」において、自動車の構造や技術について実践的に学べます。電気自動車や自動運転など、最新の自動車技術についても学び、デジタル化が進展する自動車産業や持続可能な社会に貢献できる創造的な能力を育てます。東北の大学で唯一、ガソリンとディーゼル両方の2級自動車整備士の受験資格が得られます。

学びの分野

自動車工学／カーエレクトロニクス／
自動車材料／自動車整備



充実した授業科目と 実習設備で、 自動車全般の 専門知識と技術を学ぶ

機械の動作原理や構造および制御の基礎を身につけた上で、自動車工学やカーエレクトロニクスなどの授業科目により、自動車全般に関する専門知識と技術を学びます。実際の自動車に関わる現場をリアルに想定した整備実習など、少人数チームでの実験・実習に多くの時間を割き、自動車の構造や機能を深く理解することができます。

将来的には

自動車関連産業はもちろん、自動車全般に関する幅広い知識と技術をいかして社会に貢献できる、応用の利くエンジニアとしての活躍が期待されます。



クローズアップ研究室

自動車用動力源の研究

川島 純一 教授[工学博士]

レース参戦でチームワークを学び、
幅広い機械分野で活躍できる力を

開発車両の技術やデザイン企画などを学び、エコラン競技大会用電気自動車の設計・製作・解析・レース参戦を課題としています。チームで1台の車両を作り上げるため、協調性が育まれます。機械技術者として重要な企画・設計から、ものづくりのプロセスを学び、実践的な卒業研究課題を通して、センスを身につけてほしいです。自動車関連産業はもとより、幅広い機械分野で活躍できるので、安心して勉学に励める環境がここにあります。

